



2024年2月14日

各位

会社名 AnyMind Group 株式会社
代表者名 代表取締役 CEO 十河 宏輔
(コード番号: 5027 東証グロース市場)
問合せ先 取締役 CFO 大川 敬三
(TEL 03-6384-5490)

連結業績予想と実績値との差異及び法人税等調整額（益）の計上に関するお知らせ

2024年11月14日に公表いたしました2024年12月期（2024年1月31日～2024年12月31日）の連結業績予想と本日公表の実績に差異が生じたので、お知らせいたします。また、法人税等調整額（益）の計上につきまして、下記のとおり併せてお知らせいたします。

記

1. 2024年12月期連結業績予想と実績との差異（2024年1月1日～2024年12月31日）

【連結】	売上収益	売上総利益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
前回発表予想（A）	百万円 49,109	百万円 18,299	百万円 2,400	百万円 2,100	百万円 1,580	円 銭 26.83
今回発表実績（B）	50,713	18,756	2,558	2,538	2,335	39.52
増減額（B－A）	1,604	457	158	438	755	—
増減率（％）	3.3	2.5	6.6	20.9	47.8	—
（参考）前期連結実績 （2023年12月期）	33,460	12,699	747	628	559	9.73

2. 差異の理由

2024年12月期第4四半期において、D2C/EC事業及びパートナーグロース事業における新規顧客の増加により業績が想定を上回って推移したこと、マーケティング事業も国内外で好調に推移したことにより、売上収益及び売上総利益が想定を上回る結果となりました。また、継続的な生産性向上施策により、一人当たり売上総利益が前年同期比で改善し、営業利益を含む各段階利益も前回公表予想値を上回ることとなりました。

また、前回発表予想では第4四半期において35百万円の為替差損を想定しておりましたが、2024年の9月末から12月末にかけて為替市場が大幅な円安に変動したことにより、第4四半期実績は227百万円の為替差益の計上となり、税引前利益が想定を大幅に上回る結果となりました。為替差益について、具体的には当社グループが各国にて保有する米ドル及び各種現地通貨建ての資産や負債（外貨建ての現預金や売掛金及び買掛金など）について円安になることで評価益が出る構造になっています。

これに加え、下記3に記載のとおり、第4四半期において法人税等調整額△374百万円（△は利益）、2024年12月期において△409百万円（△は利益）を計上しました。その結果、2024年12月期通期での法人所得税費用は想定を下回る171百万円となり、親会社の所有者に帰属する当期利益につきましては、前回公表値を大幅に上回ることとなりました。

3. 法人税等調整額(益)の計上について

今後の業績見通しを踏まえ繰延税金資産の回収可能性等を検討した結果、国内外子会社の繰延税金資産を認識することとし、2024年12月期において法人税等調整額△409百万円（△は利益）を計上いたしました。

以上